

<input type="checkbox"/>	出張報告書		番号	DB14-152			
<input checked="" type="checkbox"/>	会議議事録		作成日	2014/10/15			
件名	2014年10月度研究部部内会議議事録		部課名		認可	審査	作成
			研究部		上森	/	法龍院
日時	2014/10/7(火) 15:00-17:00		場所	MEMS・研究部会議室			
出席者	高橋取締役、上森部長、越智 G 長、内田 G 長、久野ラボ長、高祖 M、佐藤M、 法龍院（記）						
議題、議事の趣旨、結論（決定事項・要処置事項）等							担当、期限
1. 共通 ・特になし。 2. 研究開発状況 2.1研究グループ (1)HTCC ・板厚方向の熱伝導性改善を狙って TASC にて短冊状に切って並べて作製するサンプルは、SP Sで焼結するのか？ ⇒ Yes。 ・板厚方向の熱伝導改善効果について、予想されている各方向の熱伝導率を使って解析により確認、検討すること。 ・トヨタ案件は、うまくつないでおくこと。 (2)ALM ・15-5PH 材の疲労のばらつきは組織的観察から判らないのか？HIP なしても良い特性の供試体もあることから、HIP なしても安定した特性が得られるように迫及すること。 ・EOS の 25 回は何を持って判断しているのか、詳細情報を得ること。（渡邊担当部長経由でも可） (3)脚複合材料 ・この共同研究(JAXA) で得られた知見は SPP も自由に使えるのか確認すること。 (4)脚新材料実機適用研究 ・特になし。 (5)脚防食 ・特になし。 (6)研究開発評価・管理 ・特になし。							(越智 G 長) 伊藤S
2. 2材料・プロセスリサーチラボ (1)研究業務進捗 ・特になし。 (2)依頼調査業務 ・F15 の分析結果は二重チェックを考慮しておくこと。 (3)分析定例業務 ・資格取得の件、計画的取得を考えておくこと。 ・関係会社(SPH,SPPNECO)の作業環境測定の内、安全厚生 G に問い合わせる事。 ・ICP 分析装置の件は、環境設備管理部にしっかり言うておくこと。							久野ラボ長
2. 3知財・技術管理グループ (1)知財管理 ・特になし。 (2)技術管理 ・特になし。 <全体コメント> ・特になし。							法龍院 法龍院 久野ラボ長
※次回11月度部内会議(11/4)の担当は久野ラボ長							
関連文書類 2014年9月度研究部部内会議資料							